

昨年発行した市政報告を  
検証してみました。

# 上空通路の地域利用可

(令和健康科学大学の開校で、志賀・和白線上空に完成)

○福岡和白病院の  
地域貢献に感謝です。

・道路を跨ぐ、大学と

体育館の上空通路を、

地域の方々にも利用

できないか協議

・両側の歩道にEV設置

地域の皆さんの通行

も可能になります。

・バス停にも待機場を

確保します。

○体育館も地域に開放

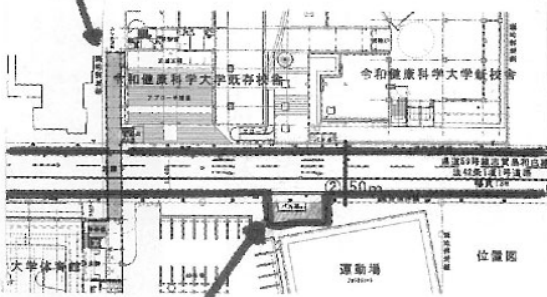
災害避難所として

・地域行事に利用可

【バレーなど】

歩道に設置されるEVの開放は  
令和5年4月の予定です。

※現予定は  
令和5年3月17日に  
なっています



道路を広げてバス停の待機場を確保

協議不調で断念

すみません!!

## 今林ひであき

### 市政報告

【発行者】

福岡市東区  
塩浜一丁目16-25  
今林ひであき事務所  
TEL. 092-605-6515



○福岡和白病院は、和白地域に拠点を  
構え、もうすぐ35年を迎えます。  
今では、地域に大切な施設です。  
これまでも、地域医療への貢献  
(救急医療・公民館での糖尿病教室)  
や地元貢献(フットサルの開放)など  
をなされています。

この度、大学教育への携わりを契機に  
更に一層の地域貢献の申し出があり、  
病院側と協議しました。

#### 【和白ゴルフ場入口付近 池の氾濫】

○3年前の豪雨により、池の氾濫があり  
夜間に消防ポンプの排水処理により、  
被害が最小限で食い止められました。

○今の所有者である和白ゴルフ場と協議  
【再発防止のための対策】

・ゴルフ場からの雨水流入については、  
池に流し込まず、手前で下水管へ処理  
・将来的には、池を埋めることで、地域  
の安全確保を図ることで合意しました。

昨年発行した市政報告を  
検証してみました。

## 新型コロナウイルス対策に マイナンバーの活用

○R2 9月議会質問では、

マイナンバーの本来の目的は  
一元化による行政サービスの円滑な提供  
究極的な目的は

福祉・子育て・医療の情報を連携させる  
ワンストップ社会の構築

○さらに、「新型コロナウイルス対策」に活用でき

ないか。国のデジタル庁により、  
**済** ようやく、健康保険証との連携が可能に・  
**未** 今後、運転免許証などにも期待されます。

○しかし、日本では私権制限ができません。  
**未** (先進国と国家観が異なるのか)

・マイナンバーは国民統制につながるのか  
・ロックダウンなどの強制力を伴うことは  
日本ではできないのか。

○国民の命を守るための対処として、  
新型コロナウイルスや今後の新たな感染症に対し  
さらに、近隣国の紛争などに対応は必要  
せめて、マイナンバーの活用は必要です。

## 市民病院をコロナ専用 病院として活用

○市民病院は、平成元年に開設され、  
医療機能の老朽化が指摘されていますが、  
他の医療機関とともに頑張っています。

**済** ○今回の新型コロナウイルスへの対応では、感染症  
ベット4床(陰圧室完備)を加え、40床  
を専用病床に変え、対応しました。

○予想される第6波に対応するためには、  
今、検討・対応すべきことを確認すべき、  
(保健所の在り方、各病院との連携・)

**未** ○市民の安全・あんしんを確保するため、  
公的病院は、コロナ専用として、  
民間病院とのすみ分けがなされたなら、  
効率的な医療体制が図られます。

**検討開始** ○未知の感染症対応から、医療体制の確保  
公的役割として、何をすべきか。  
老朽化による移転再整備の必要性から、  
今後の市民病院の在り方を検討する時期  
です。

○上和白中央公園の再整備

**済** 地域の意見を生かした公園に変わりました。

○パークウェイの樹木伐採

**済** 通行車両の安全確保として道路まで覆う  
樹木を伐採しています。

○下和白大神神社の崖

**継** パチンコ屋の廃止に伴い、神社側からの崖  
が露わに。災害危険地域にも指定され、  
県と協議中ですが厳しいものがあります。

○大型車の生活道路への進入

**継** 港湾トラックなどは、箱崎方面経由で、  
北九州方面に向かうよう要請しています。

○交通不便地の調査

**実施** 自民党市議団では、高低差のある美和台を  
はじめ、市内における交通不便地対策に  
取り組む検討を始めました。

○和白公民館の武道場

**済** 空調設備が更新されました。

○雁ノ巣幼稚園跡地

**済** 児童発達支援センターを誘致できました